

Brambles

税務方針

Brambles Limited

改訂：2020年1月1日

バージョン 2.0

はじめに

Bramble の「行動規範」は、従業員に対する倫理的および法律的なフレームワークを提供します。当社の税務方針は、「行動規範」の原則に一致したもので、Brambles の事業に世界的に適用されます。

Brambles は税法を尊重し、税務当局に対してオープンで建設的な関係を維持します。税法は本来複雑なものです。Brambles では法に従って、適正な額を所轄税務署に支払い、求められる情報を公開し、該当する場合には控除や奨励金を求めます。私たちは会社の納税とプロセスの透明性を向上させることを支援し、社会的な信頼を築くために、オーストラリア税制委員会の自主的な税務情報開示の規則を採用しました。

私たちは法人所得税、関税、その他の税金を納付します。これに加えて、従業員の納税分を源泉徴収して納付し、消費税も支払います。私たちが納付する税金、源泉徴収し納付税金は、私たちが事業を行う国々での、重要な経済的貢献となります。

私たちの取り組みは、以下のような原則に支えられています。

1. 税務リスク管理とガバナンスの枠組み

内部統制プロセスの一部を構成するブランブルズのリスク管理フレームワークに従い、税務リスクを特定し、評価・管理し、必要に応じて適切に処理します。以下のリスクに対する管理を含め、リスク管理方策を実施します。

- 営業上および取引上のリスク：税に関する検討が不十分であること、営業取引に対する知識および判断が不足していること、状況を説明する書類に不備があることを含めて主要なリスクに対する対策と管理が不十分であること。このリスクを管理するために主に、承認の枠組みに従ったグループ・タックス部門を含め、主要な部門による承認が含まれます。
- コンプライアンス・リスク：税務申告の遅れや正確ではない申告。このリスクを管理するために主に、税務申告書が提出されたことを確認するためのセントラルデータベースを利用し、税務申告書を作成しレビューする外部会計事務所を採用します。
- 税務会計リスク：関連する会計基準に定められたものとは異なる重大な記載間違い。このリスクを管理するために主に、財務報告書の作成者へ税務会計処理説明書を提供し、グループ・タックス部門が重要な税額残高をレビューし承認を行います。
- 外的要因と管理リスク：新しい法規および税務機能管理に伴うリスク。このリスクを管理するために主に、適切な方針と手順を設定し、これを世界中で一貫して利用せず、また、グローバル税務チームが適切なアプローチを実施するスキルと経験を有しています。

重大な税務問題とリスクが特定された場合には、Brambles 監査委員会と Brambles 取締役会に報告がなされます。

2. Brambles が受け入れる税務関係のリスクレベル

税務リスクを含めたリスク有効に管理することは、Brambles の継続的な成長と成功のために不可欠なものです。私たちは、事業プロセスの一環として効果的なリスク管理を導入しています。Brambles は、税務リスクに対応する項目も含めて、内部統制システムとリスク管理プロセスを構築・実施しており、これらについては取締役会による評価検討が行われています。

内部統制手順では、次のように、リスクを容認できるレベルにしています。

- 継続的で、共通の方法を用いて、税務を含むリスク問題を識別・分析・格付けする。
- 意思決定において、税務関連に対するリスク許容度を重要な検討項目とする。
- リスクのレベルとその結果がもたらす重大さにより承認プロセスに従って、上級経営陣または取締役会の承認を得る。

私たちは該当する税法を遵守し、不明性や見解の相違が発生するリスクを最小限に抑えることを目指します。重要な取引の場合は、例として、社外からアドバイスと法的な見解を仰ぎ、または法令が不明瞭もしくは複雑な場合は、税務当局との同意を得ることで、私たちは確実性をめざします。

3. 税務戦略と計画

Brambles の「行動規範」では、すべての事業活動を事業が所在する国の法規に従って行うことが定められています。私たちの税務戦略と計画は私たちの事業戦略を支援し、商業・経済活動を反映するものです。関連する Brambles ・グループのステークホルダーは、リスクのレベルとその結果の重大さに関する承認プロセスに従い、これに参画して税務

が受容できるものであることを確認します。ステークホルダーには、ブランブルズ取締役会、CEO、CFO、および営業・法務・財務・会計の部門が含まれます。

私たちは、グループ会社間では当事者が独立した対等な関係で取引を行い、OECD 移転価格ガイドラインに従います。

Brambles は、技巧的な取り決めを使って税金を回避し、または事業上の目的がないにもかかわらず租税回避地を使うとしようとするようなことはありません。

4. 税務当局へのアプローチ

私たちは、政府や税務当局に対して、互いへの信頼と敬意に基づく、建設的な関係を構築し維持することを目指します。Brambles は各国の税法を遵守しますが、万一何らかの誤りが発生した場合には、それを税務当局に自主的に開示します。

私たちは可能であれば常に税務当局と協力し、見解の相違を解決し、早期に合意し正確なものとしします。

重大な見解の相違が発生して税務当局との合意を取り付けられず、しかも会社の見解が正しい場合には、訴訟に持ち込むこととなります。

私たちは、税法の改定に関して、直接または場合により業界団体や他の関連機関を通して、政府および政府各省庁に働きかけます。

私たちのアプローチは、例えば、オーストラリア課税局や英国歳入税関庁からの低リスク格付けによって実証されています。

5. 役割りと責任

Brambles グループ内における税務リスク管理に関する役割りと責任の概要が以下の表に記載されています。

役割り	責任
Brambles 取締役会	Brambles Ltd の取締役会は、グループのリスク選好度、リスク管理フレームワーク、「税務方針」の承認を含む社内での管理に対する責任を負う。
監査委員会	監査委員会は、取締役会を補佐し、コーポレートガバナンスを実行し、税務リスクを含むグループの重大リスク管理の効率性を含む責任を監督する。
最高財務責任者 (CFO)	CFO は、Brambles の税務リスクを含む財務リスクの管理と、そのようなリスクを監査委員会と Brambles の取締役会に報告する責任を有する。
グループバイスプレジデント、課税担当 (グループ VP 税務)	グループ VP 税務は、税務方針、税務リスク管理フレームワークの策定、および適切なプロセスと管理が維持され、専門家の支援が提供されることを確実にすることに責任を有する。

<p>地域担当バイスプレジデント (地域 VP 税務)</p>	<p>地域担当 VP 税務とそのチームは、地域レベルで税務方針を遵守することを確実にし、税務リスク管理フレームワークを維持し、地域の事業ユニットに対して専門家の支援を提供することに責任を有する。</p>
<p>地域経理責任者</p>	<p>地域経理責任者は、必要に応じて社外のアドバイザーや地域担当 VP 税務のサポートを受けながら、事業体レベルで、取引の処理から、納税通知書および確定申告の報告・保管まで、現地の法律および「税務方針」を遵守することに責任を有する。</p>

6. イギリスにおける法的要件

本文書は、2019年6月30日に終了する会計年度用に2016年財政法16項(2)スケジュール19に従って発表されたものです。

7. 取締役会の承認

本方針は、2019年6月27日に取締役会によって承認されました。